

機械・精密システム工学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

| | |
|-----|---|
| 学会名 | 公益社団法人 自動車技術会 春季大会 |
| 演題名 | 自動車のシートウレタンにおける経時性能変化の予測技術開発を目的とした経時の機械特性の取得とその評価方法の検討 |
| 発表者 | ○林 達郎 (1) 牧田 匡史 (2) 寺田 英泰 (1) 西 美孝 (1) (1)日本発条株式会社、(2)帝京大学理工学部 |
| 内容 | <p>シートウレタンが高温多湿の車室内に長時間暴露された場合を想定し（最大10年）、恒温槽を用いることで、温度と湿度とを制御して機械的特性の変化を加速させた。機械特性はダンベル試験片の引張試験により取得した。その結果、本稿の評価・試験方法でシートウレタンの経時性能変化の特徴を詳細に分析・取得することが可能となった。また、機械特性は引張強度と剛性、伸びに大きく変化がみられることを示した。</p> <p>本研究は企業の技術者と共同で行った。そのため、講演ではウレタンメーカーやシートメーカー、自動車メーカーの技術者からの質疑があり、本技術の関心の高さをうかがい知ることができた。</p> |